

第2回東京都脳卒中救急搬送体制実態調査結果 分析の視点

1 第1回東京都脳卒中救急搬送体制実態調査の結果との比較

平成22年2月に実施した第1回東京都脳卒中救急搬送体制実態調査の結果との比較を行う。

(1) 搬送先医療機関の選定方法変更による影響について

平成23年3月より、搬送先医療機関の選定方法が急性期医療機関カレンダー方式から病院端末方式に切り替わった。このことによる影響についての分析を行う。

(2) 救急隊の活動基準における項目の追加などによる影響について

「突然の激しい頭痛」・「突然の意識障害」

2 救急隊による脳卒中判断に有用と思われる項目の検証

現在、観察されている項目に基づいてより精度の高い搬送ルールを作ることを目的として分析を行う。

脳卒中と診断される要因を従属変数とした多変量解析(データマイニング)、予測モデルの検証(ROC カーブ、偽陽性、偽陰性による損失の定量化)。